



自ら立ち ともに 未来を拓く生徒

新川西中学校だより

令和7年度9月号

9月1日(月)

通算 434 号

HP アドレス : <https://www.shinkawanishi-j.sapporo-c.ed.jp/>

2学期のスタートに当たって 校長 相沢 克明

保護者及び地域の皆さま、日ごろから本校の教育活動に対し、ご理解・ご協力をいただきありがとうございます。本校でも約1か月間の夏休みが終了し、8月25日朝、体育館で始業式を行い、2学期がスタートしました。その際、生徒たちへ語りかけたメッセージの概要をこの場で共有させていただきます。

1 始業式、みんなに会えてうれしいよ！

1学期終業式は、猛暑対策のため放送を通じてのお話でしたが、今日は、体育館でみんなの顔を見ながらお話ができます。とてもうれしく思います。まだまだ熱中症対策の手を緩めるわけにはいきませんが、このように、元気な姿で会うことができたのも、終業式にお話しした「今、この時の最優先は自分の命、安全の確保」ということを忘れずに、夏休みを過ごしてくれたからだと思います。みんな、ありがとう。

今日から2学期がスタートします。皆さんには、引き続き、何よりも自分の命を大切に、学校祭や合唱コンクールなどの行事もある、楽しい2学期の学校生活を満喫してほしいと思っています。

2 子どもの命の大切さを見つめ直す月間 (8/25~9/24)

さて、今年は「戦後80年」の節目の年ということもあり、例年以上に新聞やテレビなどで戦争についての特集が多かったような気がします。そんな中、私自身、戦争は、「生きたいのに生きられない」ことを強いられるなど、自分の力で自分の命を守ることすらできない非人道的な行為だという思いを強くしました。そんな戦争のない状態が80年間続いている日本は、間違いなく、平和な国といえるはずですが、一方で、令和6年の小中高生の自死者は529人と過去最多を記録し、中でも夏休み明けの9月が最多とのこと。せっかく平和な世の中に生まれながら自ら命を絶つ—これほど、周囲の人たちにとってショックで悲しいことはありません。そこで札幌市では、数年前から夏休み明けの1か月間を「子どもの命の大切さを見つめ直す月間」に位置付け、生徒の皆さんが自分自身の命を大切にできるような取組を進めてきています。ではここで、私から皆さんへの問いです。自分の命はなぜ大切なのでしょうか。

3 無数の命のバトンを託されて、今を生きる

私は、この問いを探究するに当たり、はせがわゆうじ作「もうじきたべられるぼく」(中央公論新社)という絵本に大きな影響を受けました。ある読者は「この本は、消えたいと思っていた私に生きる勇気をくれました。…」との声を寄せています。この絵本は、「ぼくはうしだから もうじきたべられるのだそうだ」に続き、「せめて ぼくをたべた人が 自分のいのちを 大切にしてくれたら いいな」で終わります。この言葉に触れた時、私は、動物に限らず、植物も含め、これまでいかに多くの命を「いただき」、そのおかげで生かされてきたのかということに気づかされました。そして、心の中には、「これまで、私は無数の命のバトンを託されて、そして、今を生きている」という思いが満ち溢れてきました。

4 互いに助け合い、一步一步大人の階段を上る2学期へ

とはいえ、人間誰も、生きていくことが辛かったり、何もかもが嫌になったりすることがあります。そんな時は、自分しか見えなくなり、つい、命の大切さを見失ってしまうことがあります。まさに、この時が危機。信用できる誰かにSOSを発信してください。文科大臣からも「不安や悩みを話してみよう」とメッセージが届いています。クロムブックで見てください。そして、もしあなたが、SOSを受け取った時は「あなたの命はあなただけものではないよ」と優しく伝えてあげてください。私は、その一言こそ、危機の回避につながる魔法の言葉だと信じています。皆さんには、悩み多き中学生時代を共に過ごす仲間同士、互いに助け合い、一步一步大人の階段を上っていく、そんな2学期にしてほしいと願っています。

「夏休みに学んだことと2学期の目標」

1年 代表生徒

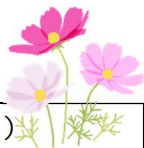
みなさんは夏休みをどのように過ごしましたか。私の夏休みは、塾に行ったり、部活に励む毎日でした。

私は、この夏休みに初めて塾の夏期講習会に参加しました。授業のほとんどが部活の後にあり、体力的にも、集中力的にも大変でしたが、予習に取り組むことや、何事も早めに準備をすることの大切さを夏期講習会に参加して学ぶことができました。

そして、部活動では自身の目標である「新人戦のメンバーになり、コートで試合をする」ということを達成することができるよう、部活動中はいつも大きい声を出すことを意識したり、他校との練習会に参加しました。そのおかげで、基本的なことから実践的なことまで技術面が上達し、この夏休みで自分から積極的に行動すること、そしてコツコツと小さいところから取り組む大切さを改めて学ぶことができました。新人戦のメンバー発表はまだされていませんが、これからの練習にも全力で取り組み、新人戦のメンバーとなり、コートで試合をすることができるよう、頑張りたいです。

これからの2学期では、夏休みに学んだ「コツコツと小さいところから取り組む」ということを実践し、放課後に自主学習をするなどして、周りに負けないよう、今後の学校生活を有意義に過ごせるようにしたいです。

9月の予定



1日(月)	相談促進週間(～5日) 学校徴収金引き落とし日
2日(火)	選挙管理委員会
3日(水)	立会演説会リハーサル
4日(木)	立会演説会・生徒会役員選挙 選挙管理委員会
5日(金)	校内研修会、完全下校
8日(月)	学校徴収金引き落とし日(再)
10日(水)	にじいろ選手権(7組) 3年生学カテストA
12日(金)	にじいろ選手権(予備日・7組) 学校祭特別時間割開始
17日(水)	3年生得点通知表配付
18日(木)	学校祭前日指導 資源回収日
19日(金)	第38回学校祭
22日(月)	全協・常局会
25日(木)	英検IBA(3・4校時目)
26日(金)	いじめ防止委員会、席書大会 2年芸術鑑賞(hitaru)
27日(土)	新川西中・新川高校吹奏楽部合 同演奏会 (10:30～新川西中体育館)
30日(火)	合唱コンクール特別割当開始

今年も北海道マラソンボランティアに参加しました！

8月31日(日)に北海道マラソン2025のボランティアが行われ、本校からは約150名の生徒が参加しました。天候に恵まれ、暑い中での活動でしたが、どの生徒も一生懸命水やスポーツドリンク、スポンジの準備をし、ランナーの皆さんの応援をしていました。今回の経験を、今後の学校生活に生かしてほしいと思います。



お知らせ

○9月23日(火)の13時30分より、ちえりあにて、「吹奏楽部定期演奏会」が行われます。

○9月27日(土)の10時半より、本校体育館にて、「新川高校・新川西中吹奏楽部合同演奏会」が行われます。